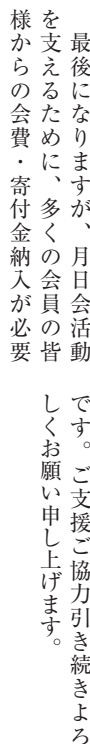


月
日
之
報

- 月日会の更なる飛躍を実現しよう！ (一面)
- 幹事会だより (二面)
- 近況お便り、ご寄付、ありがとう (三面)
- 桐の木、桜の木 (四面)

月日会会長（19期）
鍵和田 幹夫



都立田園調布高等学校長



第22代 藤田 豊

昨年度は、楡井幹事長（31期）を中心に、月日会の更なる飛躍に向けて着実に前進をする活動を行うことができました。

昨年に引き続き、学校長を務めさせていだいております藤田豊です。今年度も、よろしく願っています。

間に3月25日に紹介いただき、その記事を読んだ田園調布高校の卒業生で、現在輪島市にお住いの女性か

特に、永年の課題事項であつた若い幹事の獲得と定着は、「生徒会役員との懇談会」や「田高財団事業」などに若い幹事も積極的に参加してもらうことなどを通して活性化し、新鮮な力を吹き込んでもらうことができました。

昨年度末に、生徒会の代表生徒4名が、ばろにあ祭の収益金の一部を能登地方に寄付するとともに、現地での活動を行うようになりました。その際、田園調布教育財団及び月日会から、航空券代の支援を頂戴いたしました。

ら、現地で活動을 させていたたいいてるタイミングでお電話を頂戴しました。翌日、生徒と直接電話でやり取りをすることが叶い、「現地に來ててくれればありがたい。」と言われ、生徒たちも自分たちの活動が社会とつながっていると感じたようでした。

又、これまでは学校事業支援は、「新入生への校章バッジ贈呈」や「桐の木の植樹、維持・管理」以外は、主に財団が担当してきましたが、「生徒会役員との懇談会」席上で、「日常的に現役との交流を深めないと卒業時に月日会入会への関心を持つことができない」という意見が生徒会役員や若手幹事から提出されたことを踏まえました。ありがとうございました。

おかげさまで、代表生徒が現地の仮設住宅に居住される方々と一緒によもぎもちをつくり、お話をさせていただいたり、輪島市門前町の「総持寺通り商店街」の方からお話をいただいたり、沢山学ばせていただくとともに、少しでも役に立ったのではないかと生徒たちは感じています。

今年度も、在校生には、自分たちの先輩である月日会や田園調布教育財団の皆さんに応援されていると感謝してくれるよう、見えるような形で取り組みを進めて参りたいと思っております。

今後とも、様々お願いをすることがあると思いますが、本校の教育活力度へのご理解及びご協力の程、お願いいたします。

また、今回の取り組みは、東京新

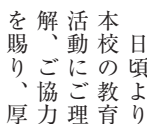
今後とも、様々お願いをすること
があると思いますが、本校の教育活
動へのご理解及びご協力の程、お願
い申し上げます。

年会費ご納入ありがとうございます。

今年度もよろしくお願いします。

会員の皆様には、月日会活動にご理解をいただき感謝しております。
この会報を皆様にお届けできるのも皆様からの年会費・ご寄付のおかげです。
ご協力を本当にありがとうございます。

副校長 山口 紀子



く御礼申し上げます。今年度4月1日付けで着任いたしました、副校長の山口と申します。

今年度は、239名の新入生を迎え、全校生徒693名でスタートしました。昨年度に続き、「理数研究校」「GEEN EETEE（旧英語教育研究推進校9）」の指定を受け、学習活動において、さらなる深化を目

そんな子どもたちに寄り添いながら、個々がどんな成長を見せてくれるのか、教員一同とても楽しみにしています。

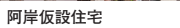
これまで同様、同窓会や地域の皆様、保護者様にご協力いただきながら、よりよい学校づくりを目指して参ります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

こんにちは。第72代生徒会長
の藤田睦月です。月日会の皆さ
んに向け、活動報告と感謝を述
べさせていただきますと思います。
す。



阿岸仮設住宅

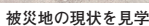
訪問に
あたり、
生徒四人
の羽田空
港へ能登
空港間の
往復の飛
行機代を
田高財団



昨年度は生徒会初の試みとして三月下旬に石川県輪島市を訪問し、二日間で三か所の施設にばらにあ祭の収益金の寄付を行いました。仮設団地に住んでいらつしやる方々とお餅つきを通じて交流したり、輪島市の門前総合支所にて支所長と直接お話しさせていただくなど、様々な学びや気づきがある訪問となりました。

と月日会に負担していただきました。また事前の企画説明の際も、鍵和田会長をはじめとする月日会幹事の方々に足をお運びいただき、温かい励まし言葉を送りいただきました。月日会の皆様、ありがとうございました。

現在生徒会では、生徒総会の運営や学校説明会での学校案内のほか、学校設備・制度の見直しを進めています。生徒会が運



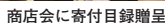
営している意見箱をデジタル化して、いつでもどこでも意見を伝えられるようにしたり、部活動が委員会へ活動を依頼できる制度を作るなど、生徒の意見にも耳を傾けながら、日々活動しています。

教職課程を履修しており教員免許の取得を目指しています。もししたたら、2年後に田高で教育実習生としてお世話になって

いるかもしれませんが。講義を受ける中で、お世話になった先生方のすごさを改めて実感する日々です。黒板に読みやすい字を書くって実は結構難しいことなんです。うまく書けるよう、これから練習しようと思います。ご覧いただきありがとうございます。

皆さんこんにち
は。72期卒業生の
飯田根己です。

私が田高を卒業してから1年と少しです。たった1年ではありますが、先生方の異動や設備更新など、田高が絶えず変化していることを実



幹事会便り



令和6年度の活動は以下のとおりです。

幹事長 榎井辰夫 (31期)

幹事会活動

○幹事会 (5回)

(5月26日、8月25日、10月12日、12月7日、3月29日)

○会計委員会 (随時)

○会報委員会 (随時)

○入学式 (4月9日)

○新幹事オリエンテーション (5月26日)

○会報45号発行 (7月7日)

○生徒会役員との懇談会 (6月22日、2月15日)

○ぼろにあ祭 (9月13日、14日)

○入会同意書配布 (12月24日)

○卒業式 (3月7日)

○体育祭 (5月17日)

○学校授業公開 (6月10、14日)

○合唱祭 (1月31日)

○能登訪問への支援 (3月27日、28日)

○評議会 (6回)

○評議会 (1回)

○運営委員会 (1回)

○第37回ふれあいバザー (9月14日)

○第8回スポーツ鬼ごっこ大会・体験会協力 (9月22日)

○第6回郷土の歴史探訪協力 (10月26日)

○第17回手話講習会協力 (11月16日)

○手作り講習会協力 (12月14日)

○パソコン講習会協力 (2月8日、15日)

○第4回小学生サッカー大会協力 (2月24日)

○その他、各実行委員会参加 (随時)

清流会協力活動

○清流会総会懇親会 (6月15日)

○清流会研修「有明」 (10月6日)

○清流会新年会「大井町」 (2月1日)

令和7年度月日会役員

名誉会長 田中 博隆 (6期)

会長 榎井辰夫 (31期)

副会長 小西 正晃 (37期)

幹事長 榎井辰夫 (31期)

副幹事長 豊山 純平 (68期)

会計監査 市川 和子 (31期)

会計監査 市川 和子 (31期)

常任幹事 磯邊 富雄 (25期)

常任幹事 榎井 一樹 (31期)

常任幹事 重谷麻奈美 (52期)

常任幹事 染野美代子 (1期)

常任幹事 寺久保 勲 (2期)

幹事 金子喜一郎 (7期)

幹事 初音みね子 (14期)

幹事 川瀬みどり (29期)

幹事 齋藤 亮次 (46期)

幹事 小田島あやめ (61期)

幹事 原田 美遥 (62期)

幹事 高橋 圭哉 (63期)

幹事 鈴木 颯 (66期)

幹事 天海 遥子 (67期)

幹事 金城 圭亮 (67期)

幹事 保坂晋之介 (67期)

幹事 種村七奈海 (67期)

幹事 白井 蓮 (68期)

幹事 荻野 真嗣 (68期)

幹事 古川 麻央 (71期)

幹事 土屋麟太郎 (71期)

幹事 伊賀 琢磨 (71期)

幹事 浅野 創来 (72期)

幹事 飯田 根己 (72期)

幹事 福崎 海希 (73期)

幹事 田中 一矢 (73期)

幹事 島居 瑞月 (73期)

幹事 三島 圭翔 (73期)

令和7年度 一般財団法人田園調布教育財団 月日会関係役員

評議員 田中 博隆 (6期)

評議員 加持 和子 (16期)

評議員 榎井辰夫 (31期)

理事長 榎井辰夫 (31期)

理事 金子喜一郎 (7期)

理事 小西 正晃 (37期)

理事 初音みね子 (14期)

監事 磯邊 富雄 (25期)

運営委員 川瀬みどり (29期)

運営委員 市川 忠司 (31期)

運営委員 榎井辰夫 (31期)

運営委員 榎井 一樹 (31期)

運営委員 重谷麻奈美 (52期)

運営委員 小田島あやめ (61期)

運営委員 原田 美遥 (62期)

運営委員 高橋 圭哉 (63期)

運営委員 鈴木 颯 (66期)

運営委員 保坂晋之介 (67期)

運営委員 白井 蓮 (68期)

運営委員 豊山 純平 (68期)

運営委員 古川 麻央 (71期)

運営委員 土屋麟太郎 (71期)

運営委員 伊賀 琢磨 (71期)

運営委員 飯田 根己 (72期)

運営委員 福崎 海希 (73期)

運営委員 島居 瑞月 (73期)

運営委員 三島 圭翔 (73期)

月日会と共に歩んだ 60有余年を振り返って



月日会名誉会長 (6期)

一般財団法人田園調布教育財団 評議員

田中 博隆

昭和28年(1953)4月、1期生卒業を機に同窓会1年目がスタートしました。会長は、宝田雅敏、金谷章弘、松川東吉(各1期)、川越稔(3期)、本多喜太郎、森木幸久、家人正男(各1期)と続き、昭和63年(1988)に田中が8代会長を拝命しました。そして、「田高60周年記念式典」実行委員長を区切りとして、平成22年(2010)に榎井辰夫(19期)に会長を引き継ぎました。

10年目の節目となった昭和38年(1963)には、同窓会の名称を「月日会」と名付けました。昭和37年(1962)年の「会報」創刊号発行に際しては、当時の会長から「田中やってくれ」の言葉に、大学3年生の自分と、田中宏二郎(9期)、西堀峯夫(10期)の3人で大学近くの印刷所で頑張ったことを覚えています。そして随時発行だった会報を年1回発行にしたのが、第11号 平成2年(1990)からでした。「会報・第46号」は令和7年(2025)7月7日発行日



田高ペンナント

ですが、本当に1年が早く感じます。「第21号」平成12年(2000)の「田高創立50周年盛會に終わる」のトップページが、とても懐かしく、もうそれから25年たちました。まだ日も46号の原稿を書いていることに幸せを感じます。大学生だった自分が今85歳になっていることにびっくりし、母校とともに楽しい時間を沢山過ごしてきました。節目、節目の記念式

新幹事紹介

73期生から、三島圭翔(みしまけい)さん、福崎海希(ふくざきみき)さん、田中一矢(たなかかずや)さん、工藤一(くどういち)さん、島居瑞月(とりいみづき)さんの5名が新たに幹事として加わりました。5月25日(日)に、新幹事オリエンテーションを開催し、新幹事からは三島さんが参加しました。参加者の自己紹介の後、月日会の活動概要や役割、新幹事に期待することなどが説明されました。三島さんは同日に引き続き行われた幹事会にも参加し、幹事と

しての活動をスタートしました。

新幹事紹介 (在校時の部活動・委員会、進路先)



三島 圭翔 (サッカー部、明治大学法学部) 中々忙しい大学生活ではありますが、月日会幹事としても精一杯頑張ります!!



福崎 海希 (ダンス部、審事委員会、国士館大学 体育学部)

令和6年度 卒業式

令和7年3月7日、前日までぐずついた天候続きだったのが、この日は卒業生の皆さんを祝福するかのように見事なまでの晴天となりました。

冷えたんだ体育館の中で行われた卒業式は、静謐な雰囲気にも包まれていました。

田高での3年間で映画のフィルムになぞらえて表現された答辞は、目の前に情景が浮かぶように心に残るものでした。

皆さんの人生はこれから様々なシーンで彩られていくことでしょう。それぞれの人生のハッピーエンドを願っています。

ご卒業おめでとうございます。(20期 源田真由美)



卒業証書授与

新卒業生 七十三期生

田高卒業生は述べ一万九千六百六十六名となりました。連絡可能月日会会員は、約一万一千名です。

73期生、福崎海希です。3年間の感謝と共にこれからも田高に貢献していけたらと思います。よろしくお願いします。



田中 一矢 (軽音楽部、駒澤大学) はじめまして、73期卒業生の田中一矢です。もう卒業から寄稿時点で3ヶ月も経つてんだと驚いております。これからも幹事という形で関わっていきたく思いますので、よろしくお願ひします。

令和7年度 入学式

令和7年4月8日、第76回入学式が執り行われました。校門横の桜も満開で喜びに花を添えるようでした。

会場にはご夫婦で列席された方も多く見られました。ここしばらくはない光景だったように思います。

新入生代表の言葉にもあったように、中学生の頃はコロナによる制限が残る中で過ごされてきた皆さんですが、田高での3年間は、クラスや部活の仲間と一緒に思い切り行動力を発揮してほしいと思います。

楽しい思い出をたくさん作ってください。ご入学おめでとうございます。(20期 源田真由美)



一学年担任紹介

令和6年4月、令和7年3月に
いただいた情報です

同期会
4期 第5回同
「田高14期・第
とおり開催致し
月下旬を予定
日時：11月19
会場：MARUG
新宿区新宿
(地下鉄新宿
問合せ連絡先：
E-mail: hirosoz

□五月二十五日(日)の幹事会にて承認されました。



一般財団法人
田園調布教育財団

様々な事業で学校支援、
地域貢献をしています。

本財団は、田園調布高校と地域社会への支援を通して田高の発展に寄与することを目的に「学校支援」「地域支援」「多摩川河川敷グラウンド運営」の各事業を企画運営しています。

令和6年度は、8月29日（木）深夜に発生した冠水被害により12月初旬まで多摩川河川敷グラウンドが利用できずに「第21回中学生サッカー大会」「第18回小学生野球大会」は中止となりました。

各事業は、責任者である担当理事と運営の中心となる実行委員（運営委員から立候補により選出される）により開催されます。昨年度の事業概要は「事業報告」をご参照ください。

田高財団事業報告

（ ）内は、月日会からの参加人数です。

9月14日（土）に、「第37回ふれあいバザー」（11名）が「ぼろにあ祭」2日目に開催されました。今回は会場が4階多目的室に変更となりましたが、例年通り近隣の方を含め350名超の方に来場いただき賑わっていました。

9月22日（日）には、「第8回東京都スポーツ鬼ごっこ大会&体験会」（6名）が開催されました。今回は8月29日に発生した冠水被害によりグラウンド全面



多摩川河川敷グラウンド冠水被害



の利用はできなかったために体験会は中止となりましたが、大会には6チーム約170名が参加し、例年通り熱戦が繰り広げられました。

10月26日（土）には、「第6回郷土の歴史探訪」（九十九谷（くじゅうくたに）・馬込から山王へ）「田高遺跡」、文士村を訪ねる」（8名）が開催されました。今回は21名の参加者が区立郷土博物館で田高敷地内から発掘された遺跡等を見学の後、山王にゆかりのある作家の資料館や記念碑を巡りました。

郷土の歴史探訪

キーリング&チャーム」作りを楽しみました。

2月8日（土）15日（土）には「初級パソコン講習会」（9名）が開催されました。

今年は12名の参加があり、初日にはワード作成、2日目には名刺作成を学びました。講師は、68期の豊山副幹事長（初日）、37期の小西副会長（2日目）が担当しました。2日間ともほぼマンツーマンの支援ができた参加者からは好評をいただくことができました。

2月24日（月・振替休日）には、「第5回小学生サッカー大会」（1名）が、今年も財団後援事業として開催されました。

東急沿線の小学生サッカーチーム（小学校1年から3年の33チーム・コーチ保護者を含め約600名）により年間を通して実施されている「TOQたちあがりリーグ（ピッチ上での子供たちの自立を促すために作

教職員異動

【転出】

綿貫 俊之（副校長）
教育庁総務部デジタル推進課
日向 昌平（国語）大島海洋国際
宮崎三喜男（公民）退職
大貫 敏章（数学）南葛飾
鈴木 雅人（数学）退職
上谷田浩喜（保健体育）退職
南部 紳（保健体育）退職
千代田区立九段中等教育学校
平松るみ子（英語）日比谷
井上 正吾（情報）退職
長 雅洋（地理歴史）退職
石川 由紀（英語）練馬工科
増子 遼（実習支援専門員）退職
橋本 純子（経営企画室）退職

【転入】

山口 紀子（副校長）稔ヶ丘
野津 亜純（国語）新規採用
佐々木崇光（公民）新規採用
逸見由紀子（数学）武蔵
保坂晋之介（理科）新規採用
井部 未宇（生物）新規採用
平野 尚輝（保健体育）一橋
篠浦 辰徳（保健体育）上水
中本かおり（英語）
葛飾区立水元中学校
吉田久仁子（英語）駒場
松島 毅（情報）新規採用
横川 孝義（実習支援専門員）
小笠原真記（経営企画室）新規採用

進路状況

73期生の進路（卒業生232名）

大	学	188	就	職	0	
短	期	大	学	未	定・浪人等	30
専	門	学	校	留	学	1

合格者の多い四年制大学（既卒生含む）

東 洋 大 学	27	武 蔵 野 大 学	21
日 本 大 学	34	法 政 大 学	26
神 奈 川 大 学	51	東 京 農 業 大 学	18
明 治 学 院 大 学	16	立 正 大 学	23
駒 澤 大 学	35	専 修 大 学	16
東 海 大 学	20	成 城 大 学	18

大学合格状況（現役のみ）

国公立大学

東京科学大学(1)、大阪大学(1)、筑波大学(1)、鳥取大学(1)、東京都立大学(2)、横浜国立大学(1)、職業能力開発総合大学校(1)

私立大学

慶應義塾(4)、上智(1)、学習院(5)、明治(7)、青山学院(10)、立教(4)、中央(12)、成蹊(7)、國學院(8)、武蔵(2)

桐の本 桜の本

月日会50周年に「桐の木」募金を始め、70周年までに20本を植樹してきました。この春も桐の花がきれいに咲きました。

「田高ホームページ」・「日々の田高」2025/05/01号に、紹介いただきました。ぜひ「田高ホームページ」をご覧ください。

「生物基礎の授業」で生徒さんが1年間を通して「桐の木」の葉や花などを観察してもらっていることを知りとても喜んでいました。

更に、2025/05/23号の「日々の田高」に、「桐の木の校章入りどら焼き」が開校記念日（5月20日）にPTAから生徒に振る舞った記事が掲載され、またまた月日会にとっても嬉しいニュースでした。

月日会50周年の折、恩師の先生方へのお土産と月日会会員へのお土産に「桐の木の校章焼印のどら焼き」を土産に特注しました。のし紙は、「我が師の恩」でした。（中身は校章焼印の和菓子どら焼き

です。）それからは月日会の総会のおみやげになりました。昨年の第59回ぼろにあ祭での「バザー会場」でも販売され、完売しました。人気商品なのでもっと作ってもらえばよかったね と話しました。

ある年にPTA様から同等品を創らせてとの申し込みをいただき、今では母校でのどら焼きが喜ばれています。

正門奥に、今年始めにソメイヨシノのあとに植樹された河津さくらが開花しました。「田高ホームページ」の「日々の田高」2025/02/26号、02/27号に掲載されています。PTA様の生徒活動補助活動として植樹されました。嬉しいニュースです。ありがとうございました。

田中博隆（6期）



れたリーグ」の年間表彰と年度最後の大会として開催されました。「後援」事業としての開催でしたが、「子供たちの自立を促す」という「TOQたちあがりリーグ」の趣旨に賛同し、今後

も引き続き支援を継続していきたいと考えています。今年も財団主催の事業への支援をお願いします。

鍵和田幹夫（19期）

お知らせください！

会報を読んでものご意見、ご感想がありましたらご連絡ください。また、同期会開催案内、寄稿、住所変更等についてのお問い合わせも下記にお願いいたします。尚、お寄せ頂いた情報は掲載できないこともございますのでご了承ください。

住所：〒145-007
大田区田園調布南13-9-507
月日会事務局 宛 Fax：03-6459-8119
HP：https://www.tsukihikai.net/



「ぼろにあ祭」9月20日（土）に開催

今年の「ぼろにあ祭」は9月20日（土）に公開予定です。

月日会も「同窓会コーナー」と財団の「ふれあいバザー」に参加予定です。「ふれあいバザー」への献品のご協力をよろしくお願いいたします。詳細は月日会ホームページをご覧ください。



編集後記

昨年度から榎井幹事長体制になり、幹事会の雰囲気も少しずつ変わってきています。

これから75周年記念総会の開催に向けた準備に取り掛かっていきますので、会員の皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

多摩川河川敷グラウンドは、ゲリラ豪雨による冠水被害を受けて多大な損害が発生しました。異常気象が続く中、財団で維持管理を続けていくことも大変な状況です。グラウンドは地域と田高を繋ぐ窓口にもなっています。今後もグラウンドを維持できるように田高財団へのご支援もあわせてお願いいたします。